

## はじめに

はじめまして、第77回吉祥祭実行委員会です！吉祥女子中学高等学校では、第77回吉祥祭を9月19日（土）、9月20日（日）の2日間にわたって開催します。それに向けて、吉祥祭実行委員会では、このようなPDF形式の新聞で吉祥祭に関する情報を随時発信していきたいと思っております。よろしくお祈りいたします！！

# 今年度吉祥祭テーマは…！

今年度(第77回)吉祥祭テーマは…

# 産業社会

に決定しました！！！！

吉祥祭は、本校の一大行事の一つです。その運営を担うのが吉祥祭実行委員会、実行委員会を中心に生徒主体で吉祥祭はつくりあげられていきます。

今年度吉祥祭実行委員会は、2月末にメンバーの選出を行い、3月に発足しました。3月の自宅学習期間や春休みの期間を利用して、今年度の吉祥祭テーマに関する議論を積み重ねていきました。そして、3月末に本校の八王子キャンパスにて合宿を行い、そこで今年度のテーマ、『産業社会』を決定しました。

吉祥祭各参加団体はこのテーマの内容を汲み取って発表を行います。具体的な内容のテーマを設定することで、吉祥祭を、生徒一人ひとりや吉祥祭へ足を運んでくださったお客様にテーマの内容について感じ、考えていただく場にすることを目指しています。

テーマについての詳しい説明は次のページへ↓↓

TOPIX ↓ 今年度吉祥祭テーマ

NEWS 吉祥祭

広報PDF第一号

発行日：二〇一五年四月三〇日

発行：吉祥祭実行委員会

今年度吉祥祭実行委員会では、第77回吉祥祭テーマとして「産業社会」を掲げたいと思います。

“産業”とは、私たちが私たちの生活に必要なもの・サービスを継続的に生み出し、それらを提供する経済活動のことを指します。そして私たちは日々生活する中で、新たな“産業”を生み出し、その発展に寄与しているだけでなく、“産業”がもたらす恩恵を享受し、それらを繰り返すことで“社会”を形成しています。すなわち私たちをとりまく“産業”について考えることは、私たちの生きる“社会”について考えることにつながります。

“産業”は発展、衰退といったように常に変化を繰り返しています。その変化が、“社会”に変容をもたらす要因や背景となっています。また、生活様式の変化、人口の増減など、“社会”も常に変容を遂げています。その変容が、“産業”に変化をもたらす要因や背景となっています。このように“産業”と“社会”は密接に関わり、相互に影響し合っているのです。

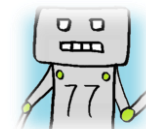
## テーマ説明文について

例えば、“産業”が発展することで生活の利便性が向上し“社会”の変容がもたらされたり、人口増加という“社会”の変容が“産業”を発展させたりします。しかし一方で、“産業”が発展することで資源の大量消費が進み環境破壊を促したり、後継者不足といったような“社会”の変容が“産業”の衰退をもたらしたりするなど、その関係性や背景に、社会問題が生じる場合もあります。

さらに、“産業”と“社会”の密接な関係性が、複数の国や地域にまたがって生じていることもあります。例えば先進国から発展途上国への技術提供や共同開発など、国や地域を超えて一方の“産業”が、他方の“社会”に影響を与えることもあります。また昨今、グローバル化が急速に進んでいることもあり、1つの国や地域の“産業”が他方の“社会”に変容をもたらしていることもあります。

今年度吉祥祭実行委員会では「産業社会」というテーマのもと、生徒一人ひとりに、上で述べたような“産業”と“社会”の密接かつ相互的な関係について考えて欲しいと思います。そして、自分の生きる社会の現状に今一度向き合い、これからどう行動していきべきかを考えるきっかけとなるような吉祥祭にしていきたいと思います。

第77回吉祥祭キャラ「ロボ君」です！



# “産業社会” 祭 吉祥 第77回 テーマ

## テーマロゴについて



今年度の吉祥祭テーマロゴは、「産業」と「社会」が密接に関わり、相互に影響し合っているという意味を、「産業」の文字から「社会」の方向へ出る矢印と「社会」の文字から「産業」の方向へ出る矢印で表しました。

背景にある地球は、私たちが日々産業の発展に寄与し、また産業がもたらす恩恵を享受することを繰り返すことによって形成される社会全体を表しています。

そして「産業社会」のそれぞれの文字には第一次産業、第二次産業、第三次産業を象徴するアイテムとして、農業や林業、漁業などを含む第一次産業からは農業を表す米と漁業を表す魚を、製造業や工業などを含む第二次産業からは工場を、通信業、飲食業、サービス業など第三次産業にも第二次産業にも含まれない産業である第三次産業からは、サービス業を表す商品を持った人の手をあげました。

また、工場の煙突から出ている煙は社会問題を表しており、その煙が地球の上まで伸びていることで産業と社会の関わりにはプラス面だけでなくマイナス面もあるということを表しました。

まだまだ続きます！ →NEXT PAGE!!!

# 校内テーマ発表



先日4月22日(水)、吉祥生全体に向けて、吉祥祭実行委員会がテーマ発表を行いました。実行委員会が3月に決定したテーマは、この場で初めて吉祥生全体に向けて発表されました。

今年度は、実行委員会が扮する歴代の吉祥祭のキャラクターが、盗まれた今年度のキャラクター(=ロボ君、2ページで紹介)を取り戻すために、犯人が出す謎を解いていく、という参加型の劇となり、たいへん盛り上がるものとなりました。劇の内容はテーマの内容に沿った内容となっていて、盛り上がる要素のある一方で、テーマの社会問題性についても考えられるようになっています。

最後にテーマ説明文とテーマロゴについての説明(2ページにあります)を実行委員長が読み上げ、実行委員会のメンバー紹介をして締めくくられました。

吉祥祭実行委員会は、9つのセクションに分かれています。中学3年生から高校2年生までの3学年から、それぞれ9人のリーダーを選出します。計27人の吉祥祭実行委員会のメンバーは、高校2年生の各セクションのリーダーを中心として各々責任を持って仕事をこなし、吉祥祭の裏方として活動します。

ここでは、各セクションのリーダーによる、各セクションの仕事内容や吉祥祭への意気込み等の紹介をしていきたいと思います。

## 吉祥祭実行委員会活動記録

### 実行委員長—

初めまして！第77回吉祥祭実行委員会実行委員長です。

私の仕事内容は、実行委員会内の取りまとめや、生徒総会への出席、各所での挨拶など、実行委員会の代表としての活動が多いです。最近ではテーマ決め会議での進行、テーマ説明文の執筆を行いました。また、本校の近隣にある小学校、幼稚園との地域交流の企画・準備も行っています。

吉祥祭テーマが校内全体に発表され、いよいよ校内が吉祥祭に向けて動き始めました。これから始まるんだ、という期待が膨らむ一方で、来場者一万人を超える大イベントの運営が果たして私に出来るのだろうか、吉祥祭は成功するのか、という不安も日々募っています。しかし、吉祥祭は決して一人の力ではつくり上げることは出来ません。実行委員会のメンバーや吉祥生、多くの方々と協力し合いながら、“最高の吉祥祭”への道のりを模索していきたいと思っています。

この記事をご覧の皆様には、吉祥生の溢れんばかりのパワーを感じに、是非吉祥祭へ足を運んでいただきたいです！

テーマが発表され、いよいよ学校全体が吉祥祭に向けて動き出しました！次号の発行は6月ごろ、ポスター・ゲート制作委員会について取りあげる予定です。

吉祥祭まであと

141日…

(4月30日時点)

次号もよろしくお願ひします！